

【学習の導入】三分

- T はじめに皆さんの目を見せてもらおうからね(一人一人の目を見る)。
- T おうちで読んでみた人いますか(半数以上手が挙がる)。
- T 今日は早速読んでもらう。さっき鉛筆を挟んだ所を開いてください。三つに分かれているでしょ。そこに番号を付けてください。最初の「空に」の上に1。次は「海」の所に2。「横」の所に3と書いて。

【よむ】六分

- T 読む順番は決まっているの？ では、一番かおるさん。二番るかさん。三番てんせいさん。立って、はつきりゆつくり読んでください。鉛筆は今日書くノートに挟んでください。かおるさん、立って題を読む。次の人は終わりそうになったら立つ。聞く人は本を立てて。
- C (三人が音読をする。)
- T あんまり上手だから、もう一回読んでもらおう。
- C (三人が音読する。)
- T 本を静かに置いて。ボタンとしないで静かに。どの人もゆつくり読んでくれた。よかったよ。

【とく】二十三分

○ 題目

- T (黒板に題 空にぐうんと手をのばせ と書く)
- T 教科書の絵を見てごらん。手を伸ばせと言われたのは誰？
- T りゆうたさん。
- C 子供たち。
- T そう思った人は手を挙げて(全員挙手)。
- T 空に見えている物はなんだ？
- C わたぐもとすじぐも。
- T すずきはやてさん。
- C 太陽。
- T どこまで手を伸ばせと言っているのかな。もんまさん。
- C 空。
- T 空の中のどこまで？てんせいさん。
- C おひさままで。

○ ひびき

- T 普通に伸ばして届くかな。だから、どう伸ばせと言って

る？

C ぐうんと。

T (黒板のぐうんとに、サイドラインを引く。)

T 一番では空。二番では？

C 海です。

T (黒板に海と書く。)

T そう海ね。海ではどこまで手を伸ばせと言っている？

C くじら。

T くじらに届くためにはどうやって？

C ぐうんと。

T それもぐうんと。三番は？りひと君。

C 横です。

T (黒板に横と書く。)

T 横に伸ばすというのは、手はどうなっているの？

C 手をつなぐの。

T 横ならどう？そう開いている。横に伸ばすと何かに触るの？

C 誰かと手をつなぐ。

T そう、誰かの手に触る。反対側に伸ばすと？

C また人とつなぐ。

T (左右どっちも) 人がいるよ。そっちの人の手は？

C 横にいる人も、ぐうんと手を伸ばしている。

### ○ 手引き

T 手を伸ばして何をしろと言っているのか？そういうことを考えてノートに全部書きます。

T 題と人の名前はなし。(文字と文字の間が)空いているが、詰めてよい。一と二、二と三の一行空いているのは空ける。急がなくていいから、丁寧にゆっくり書いてください。はい、どうぞ。

T (黒板に詩を書く。)

C (教科書を見て、ノートに試写する。)

T 途中の人は後で。途中の人も鉛筆をノートに挟んで。教科書とノートを重ねましょう。

T 最初に言わなかったけれど、消しゴムがないので、間違ったら鉛筆で消していい。

T みんな大きな字で書いていた。鉛筆の字が濃いのがいいなあ。

### 【よむ】二分

T 最初は声に出さないと読みましょう。声に出さないと空からはい(鞭を使って指しながら黙読させる)。

T 今度は大きな声で。

C (声に出して音読する。)



T (途中で) もう少し(声が)出るよ。

【とく】十一分

○ 語義

- T 何か分からない言葉は? でっかいつて? 手を挙げて。  
C 大きい。  
T かきわけてつて?  
C 分ける。  
T そう。かきがあるから。  
C 手で、じゃまだあみたいにする。  
T すばらしい説明です。  
T (黒板を指して) 三つに分かれている。一番は空。二番は?  
C 海に。  
T 三番は?  
C 横に。  
T 一番を二つに分けたら?  
C すじぐもとかきわけて。  
C かきわけてとでっかい。  
T そう。二番は?  
C かきわけての所。  
T そう。三番は?  
C 手をつなげとぐるつとの間。  
T そうだね。一、二、三とあるけれど、何番と何番は似ている?  
C 一と二は似ている。

◎ 心

- T 似ているね。一と二では何をしろと言っているの?  
C かきわける。  
T かきわけて何をしろと言っているの?  
C つかまえろ。  
T つかまえろと言っている。何を?  
C でっかいおひさまと、でっかいくじら。  
T でっかいくじらつてどのくらい?  
C この教室一つ分。  
C 学校。  
T 海にいる生き物の中でどのくらい大きいの?  
C 海の中で世界一大きい。  
T おひさまはどこで一番大きい?  
C 空の中で。  
T 三番は何をしろと言っているの?  
C 地球をかかえろ。  
T 地球と海はどちらが大きいの?

C 地球。  
 T かかえるためにすることは？  
 C 手を伸ばす。  
 T 合っている。あとは？  
 C ぐうんと。  
 T 何でしょう？  
 C ぐるっと。  
 T ぐるっとするためには？  
 C 手をつなげる。  
 T しっかり手をつなぐというのは？  
 C 離してだめ。  
 T くじらをつかまえるためには？  
 C かきわける。  
 T おひさまは、わたぐも、すじぐも  
 かきわける。

【よむ】三分

T 最後、読みます。  
 C (全員で音読する。)  
 T 手を伸ばすのには、すぐく伸ばす  
 ということがここに書いてあるよ。  
 (ぐうんとを指して) この中で、ふ  
 つう言わないのは、字一つで言った  
 ら？  
 C う。(ぐうんとの う)  
 T すばらしいね。(うがあるのとない  
 の) たけのこぐんはぐんだったけれ  
 ど、これはぐうん。  
 T 終わります。さようなら。

